

医療法人 仁風会

一般事業主行動計画（第2回）

働きやすい職場環境を継続して保ち、女性の職業生活における活躍の推進に資するため、行動計画を策定する。

1. 計画期間 2023年4月1日～2025年3月31日

2. 計画内容

1) 目標1 有給休暇の取得率の維持と向上

有給休暇の取得を奨励している。有給休暇の取得率80%以上を保持し、90%取得を継続目標とする。

① 対策

有給休暇の取得を各部署で働きかけ、義務付けられている5日間の有給休暇の取得がもれなく実施できるように個別のチェックを行い、また、計画取得を支援する。
(継続実施)

② 現状資料

有給休暇取得について		
期 間	令和4年1月1日から12月31日	令和2年1月1日から12月31日
有給休暇取得率	85.3%	(88.5%)

2) 目標2 ワークライフバランスに資する対応

医療・福祉・介護の事業所は女性職員の多い職場環境であり、女性管理職も多く、保持することが重要。この2年で女性管理職も微増ではあるが増えている。世代交代も看護師を中心に20才代から30歳代を多く採用することができており、子育て世代の再入職も見られている。世代交代は着実に進んでおり、新たなスキルでの視点での活躍を期待している。

① 対策

- ・今後も女性管理職を増やすよう努めていく。
- ・子育て世代の職員が多くなっており、個別対応を丁寧に行い、時間短縮勤務やワークライフバランスに丁寧対応していく。管理職が個別のニーズ把握と相談窓口への促しを保持し、相談担当は、雇用環境の個別対応を行う。相談を受ける人員の複数化を協議する。育児・介護を理由とした退職者を出さないようにし、また、再入職を促していく。

② 現状資料

① 女性職員について(令和5年3月現在)		令和3年3月
女性職員数	95名	95名

法人職員に占める女性の割合	69.3%	70.3%
女性役職者の割合	72.2%	66.6%
② 女性の職員採用について		
期間：令和4年1月から令和4年12月		
職員採用人数(正職員)	14名	13名
女性採用人数(正職員)	10名	13名
採用者の女性割合	71.4%	100%
平均勤続年数(令和5年3月現在)	女性12.8年 (男性13.7年)	女性12.4年 (男性14.6年)
女性の育児休業取得率	100%	85.7%

医療法人 仁風会

一般事業主行動計画（第7回）

職員が仕事と家庭生活、社会生活と社会活動をバランスよく両立させ、働きやすい職場環境を継続して保ち、また次世代の人材育成の一助となるため、行動計画を策定する。

1. 計画期間 2023年4月1日～2025年3月31日

2. 内容

目標1 ワークライフバランスに資する相談窓口は、従業員の疾病、労災、ハラスメント対策の相談機能を加えて運営しているが、複数の窓口で相談を受ける体制を検討具体化していく。

男性の育休取得を促進していく。

(雇用環境の整備)

〈対策〉

2023.4～2025.3

- ①相談がしやすいようにし周知していく。
- ②昨年度初めて、男性の育休取得があった。男性の育休取得の周知を今後進めていく。

目標2 看護部を中心に世代交代が進み20代・30代の職員が多くなってきた。職員が仕事と生活の両立をしやすくするため、職場環境の改善を継続する。

(雇用環境の整備)

〈対策〉

2023.4～2025.3

- ①各部署の管理職が定期面接でワークライフバランスの把握に努め、職業生活と家庭生活の両立が安定してできるように配慮し、また、相談窓口との連携を日常的に図っていく。(継続実施)

目標3 中学校・高校からの職場体験実習及び大学・専門学校等からの専門業務実習の受け入れを積極的に行ってきたが、新型コロナウイルスの感染予防の観点から中止や制限も多かった。今後も感染予防策を十分に取りながら、実習生等の受け入れを協議して進めていく。

(次世代育成支援)

〈対策〉

2023.4～2025.3

- ①コロナ新型コロナウイルスの感染拡大状況、ワクチンの接種状況、感染予防対策の実施及び協議連携状況など、複合的な要素を組み合わせながら、中学生及び高校生の福祉体験学習、看護学生、作業療法士科学生、精神保健福祉士及び社会福祉士等の見学など、実施の範囲、内容を練り、受け入れていく。特に中学生、高校生の福祉体験などの再開を進めていく。